(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 5日

神戸市長 宛

提出者

住所 兵庫県西宮市西宮浜4丁目6番53号

中井エンジニアリング㈱兵庫導管営業所 氏名

所長 前本 将憲

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0798-26-5001

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	神戸市内事業場				
事	業場の所在地					
計	画 期 間	令和7年4月1日~令和8年3月31日				
当記						
	①事業の種類	06 総合工事業				
	②事業の規模	251, 480万円				
	③従業員数	34人(令和7年4月現在)				
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	産業廃棄物処理工程 現場発生 産業廃棄物処理業 処理方法 アスコン破片 → 再生処理業者へ運搬 → 再生骨材として 再資源化				

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 環境管理責任者 管理推進者 管理責任者 業務別担当者 情報管理 安全品質管理室長 - 安全品質管理室 - 営業所長 - 管理課 - マニフェスト管理システ 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(令和 6年度)実績】 2020 建取术低百角果 1500 がれき類 産業廃棄物の種類 物(管理型含む)(以 <u> 今まれス産業廃棄物</u> 排出量 1827.57 224, 43 t t (これまでに実施した取組) ①現状 廃棄物が、リサイクルにより有効に活用されるよう、 処理業者を選定し契約しておりますが、 大阪ガスネットワークからの工事発注量により左右されます。 【目標】 2020 建設糸低石廃果 物(管理型含む)(以 産業廃棄物の種類 1500 がれき類 今まれる産業廃棄 排出量 1700 200 t (今後実施する予定の取組) ②計画 現状維持を継続すると共に産業廃棄物の削減に努力致します。 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生利用し易いよう、アスファルト、コンクリート等を分別。 ①現状 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持を継続致します。 ②計画

自	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項						
	①現状	【前年度(令和 6年度	度) 実績】				
		産業廃棄物の種類	1500	がれき類	2020 建設糸低合廃果 物(管理型含む)(以 下 今まれる産業廃棄		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t	t		
		(これまでに実施した耳	文組)				
		【目標】	т		2020 建取ポ低石廃果		
		産業廃棄物の種類	1500	がれき類	物(管理型含む)(以下 会まれる産業廃棄		
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t	t		
	②計画	(今後実施する予定の耳	文組)				
自	っ行う産業廃棄物の「 	中間処理に関する事項	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
		【前年度(令和 6 年度	き)実績】 「		2020 建設糸低石廃果		
	①現状	産業廃棄物の種類	1500	がれき類	物(管理型含む)(以下 会まれる産業廃棄		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t		
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t	t		
		(これまでに実施した耳	文組)				
		【目標】			2020 建設糸混合廃業		
	②計画	産業廃棄物の種類	1500	がれき類	物(管理型含む)(以下、含まれる産業廃棄		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t		
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t	t		
		(今後実施する予定の取組)					

(第4回) 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
【前年度(令和 6 年度)実績】							
	産業廃棄物の種類	1500 がれき	類	2020 建設系低石 物(管理型含む) 下 会まれる産業	(以		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t		t		
①現状	(これまでに実施した即	文組)					
	【目標】						
	産業廃棄物の種類	1500 がれき	類	2020 建設米低台 物(管理型含む) 下	(以		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t		t		
②計画	(今後実施する予定の)	文組)					
産業廃棄物の処理の委託に関する事項 「前年度(合和 6 年度) 実績							
	【前年度(令和 6年月						
		ぎ)実績】 1500 がれき	類	2020 建設系混合 物 (管理型含む) 下、含まれる産業	(以		
	【前年度(令和 6年月		類 t	物 (管理型含む)	(以		
	【前年度(令和 6 年月 産業廃棄物の種類	1500 がれき		物(管理型含む)下、含まれる産業	(以 纟廃棄		
	【前年度(令和 6 年月 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への	1500 がれき	t	物(管理型含む)下、含まれる産業	(以 挨廃棄 t		
①現状	【前年度(令和 6年月 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への	1500 がれき	t	物 (管理型含む) 下、含まれる産業 224.43	(以 集廃棄 t		
①現状	【前年度(令和 6年月 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	1500 がれき	t t	物 (管理型含む) 下、含まれる産業 224.43	(以 笑廃棄 t t		
①現状	【前年度(令和 6年月 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	1500 がれき 1827.57 1827.57 文組) 台どがアスファル 】	t t t	物 (管理型含む) 下、含まれる産業 224.43	(以 (以 (文 (文 (文 (文 (文) (文) (文) (文) (文		
①現状	【前年度(令和 6年月 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 で、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	1500 がれき 1827.57 1827.57 1827.57	t t t	物(管理型含む) 下、含まれる産業 224.43 224.43	(以 (以 (文 (文 (文 (文 (文) (文) (文) (文) (文		

(第5面)								
	【目標】							
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類		2020 建設が低合廃果 物(管理型含む)(以 下 全まれる産業廃棄				
	全処理委託量	1700	t	200	t			
	優良認定処理業者への 処理委託量		t		t			
	再生利用業者への 処理委託量	1700	t	200	t			
	認定熱回収業者への 処理委託量		t		t			
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		t			
	(今後実施する予定の取組) 発生する産業廃棄物の殆どがアスファルト・コンクリート破片の為、現状通り再生利用業者へ処理を委託する。 委託処理業者には、定期的に現地確認を行い、契約通り適正な処理が行われているか確認。 上記を踏まえ、現状維持を継続する							

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。